

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	鹿屋体育大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	カノヤタイイクダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F146110111639
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	鹿児島県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	国立大学
	科目名	スポーツ指導実習(スポーツコーチ実習・生涯スポーツ指導実習・武道指導実習)
	学部・研究科等名	体育学部
	担当教職員名・役職	各種目の授業担当教員
	受講者数実績年度	令和5年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	218
	受入企業等数	69
	受入企業等名	別紙
	産学協議会の整理上の類型	3.タイプ3(汎用的能力活用型インターンシップ)
	キャリア形成支援活動の分類	5.他県をまたぐ広域でのキャリア形成支援活動 6.低学年(大学1年次～2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 10.中小企業でのキャリア形成支援活動 11.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のキャリア形成支援活動
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 3.その他
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	スポーツ指導(実技指導・トレーニング指導)、施設等の管理・運営業務
	1-3.上記回答内容に関する詳細	専門科目や専修科目等で身につけた学修を基礎に、学外者を対象とした指導現場における実地的・実践的な実習として実施
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	4.当該キャリア形成支援活動は、必修科目として実施している 7.当該キャリア形成支援活動は、授業期間中に実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部3年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	大学 1単位 大学 2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	3年次を対象に、1週間または2週間の専攻科目(指導実践科目)の必修科目「スポーツ指導実習」として実施している。本科目では大学におけるスポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する専門科目や専修科目等の授業で身につけた学修を基礎に、学外者を対象とした指導現場における実地的・実践的な実習を通じて、体系的な実技指導力や事業運営力を深めることを狙いとして実施。単位認定においては1～2単位を付与している。

項目	確認事項	届出内容	
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい	
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている 4.学生に対して、正規の教育課程としてのキャリア形成支援活動の実施目的や期待する教育的効果の理解を促している	
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容		
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている	
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容		
	3-2-3.該当するモニタリング	2.インターンシップ等の就業体験実施期間中に、学生が定期的に大学等において教職員と面談を実施している	
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容		
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ指導実習の意義・目的・内容の確認及びグループディスカッション ・実習先の選択及び施設等研究(実習先等研究レポートの作成) ・事前準備(履歴書の作成、挨拶状の作成、実習計画の作成、課題設定等) ・実習前のスポーツ指導力及び汎用的能力の事前評価(自己・実習担当教員)を行う ・事前準備の資料等作成や特別講義 	
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌の整理・分析 ・礼状作成・発送 ・スポーツ指導体験の分析・評価及び今後の展望 ・スポーツ指導力及び汎用的能力の事後評価(自己・実習担当教員)を行う ・所感文の作成 ・最終レポート ・発表資料の作成 	
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の指導計画と指導内容・振り返りの記録を行う ・毎回の指導で、受入先からの評価等を受け取り、その後の指導についての改善点を示す ・実習中でのスポーツ指導力及び汎用的能力の評価(自己・実習担当者)を行う 	
	要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
		4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている 2.社会で求められる汎用的能力等を客観的に測定するためのテストを用いて、キャリア形成支援活動の実施前後で回答を求めている 3.キャリア形成支援活動による到達度を具体的に示した評価基準(例:ルーブリック)を整備し、学生及び教員で共有している
4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み			
4-3.上記回答内容に関する詳細		事前のレポート作成、実習日誌の作成、事後の発表資料作成を通して学生の変容を客観的に把握している また、PROGテスト(汎用的能力テスト)を1年次前期と3年次後期に実施し学生の自己理解を促し、当該取組の教育的効果を定量的・定性的に把握している。	

項目	確認事項	届出内容
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	実習期間:1週間(5日間)以上かつ30時間以上 または2週間(10日間)以上かつ60時間以上
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	原則1単位を修得する場合は通算で1週間以上かつ30時間以上、 2単位を修得する場合は通算で2週間以上かつ60時間以上受入れができる ことが条件
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している 3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として 必要な支援を行っている 4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	実習の目的や概要をご理解いただけるよう、事前に受け入れ先と各担当教員 が打合せを実施 また、実習後には成績報告書による評価と実習アンケートを受け入れ先から いただくことで、受け入れ先の今後の負担軽減に努めている
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	https://www.nifs-k.ac.jp/faculties/pe/classes/#anc4
問い合わせ先	大学等名	鹿屋体育大学
	担当部署名	教務課キャリア支援係
	担当者役職名	係長
	担当者氏名	景山 愛美
	電話番号	0994-46-4866
	メールアドレス	gaku-in@nifs-k.ac.jp